

事務事業名		基金積立金事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	福祉課
	政策	02	地域医療体制の充実	係	国保医療係
	施策	03	医療保険制度の運用	内線電話	296・304
予算体系	会計	国民健康保険事業特別会計		実施計画	
	款	6款	基金積立金	未計上	
	項			実施期間	
	目			合併前 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	国保被保険者	基金を積み立て、急激な国保財政の変動等による被保険者負担増を予防する。
現状・課題	中野市国民健康保険財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例第2条及び第4条の規定により、基金積立を行う。	
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	国民健康保険法
事務事業概要	中野市国民健康保険財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例第2条及び第4条の規定により、基金積立を行う。	
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容	活動量
	急激な国保財政の変動等による被保険者負担増を予防するため、基金を積み立てる。	被保険者数 10,324人

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算	円		1,000	1,000
補正・流用等		円				—
合計		円		1,000	1,000	8,000
決算（見込）額 A			円	14	1,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
R2は予算額	一般財源	円		14	1,000	8,000
正規職員数			人	0.10	0.15	0.11
人件費 B			円	643,400	966,300	708,620
総事業費 A+B			円	643,414	967,300	716,620
市民1人当たりコスト			円	15	23	17

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
基金保有割合		維持	目標	60.0	%	60.0	%	60.0	%
			成果	0.0	%	4.3	%	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	国保財政の変動等による被保険者負担増を予防する。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	中野市国民健康保険財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例第2条及び第4条の規定により、基金積立を行う。						

